

小林研一郎の「夏休み・名曲招待席」



【オープニング! フレンチカンカン! ほか全3部の傑作を!】

オッフェンバック: オペレッタ「天国と地獄」序曲

【フレンチ・セレクションI 特選! 燃え上がる宿命の恋! オペラ「カルメン」】

ビゼー: 「カルメン」第1組曲

前奏曲、アラゴネーズ、間奏曲、セギディーリャ
アルカラの竜騎兵、闘牛士

【フレンチ・セレクションII 特選! 心に響く甘美なメロディ!】

マスネ: タイスの瞑想曲

(ヴァイオリン独奏: 岩谷祐之[関西フィル コンサートマスター])

スメタナ: 交響詩「**モルダウ**」

《ピアノ界のミューズ(女神)=小林亜矢乃
親子で奏でるコンチェルト!》

ラフマニノフ: ピアノ協奏曲 第2番より「**第1楽章**」

【ドビュッシー・メモリアル(没後100年)、美しくも切ない名曲を...】

ドビュッシー: 月の光(ピアノ・ソロ)

ラヴェル: **ボレロ**

【ピアノ】小林 亜矢乃



©hifomi uchida

【指揮】小林 研一郎

© K.Miura

2018 **7/22** (日)

2:00pm開演(1:00pm開場)

A 5,500円 B 4,500円 C 3,000円(税込)

ザ・シンフォニーホール



主催/朝日友の会、ABC 後援/朝日新聞社
協賛/MS&AD 三井住友海上 協力/ザ・シンフォニーホール

【管弦楽】**関西フィルハーモニー管弦楽団**

ご予約

■アスク プレイガイド

06-6222-1145 [10:00~17:30
(土日祝定休)]

■ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333 [10:00~18:00
(火曜定休)]

■チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:107-363]

■ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード:56218]

■CNプレイガイド 0570-08-9990

■e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

■ABCぴあ (webで予約・購入)

ABCぴあ

検索

携帯サイトは
こちら▶▶▶

<http://abc-ticket.pia.jp/>

座席選択が可能! 24時間購入できる!

クレジット決済も可能!! メルマガで優先予約をご案内!!

1度登録すると次回予約が簡単!!

お問い合わせ

3/25(日)発売

ABCチケットインフォメーション(ABC内) **06-6453-6000**
[平日10:00~17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

ABCクラシックガイドのホームページ
<https://www.asahi.co.jp/symphony/>

ABC主催コンサート等のイベント情報をご覧いただけます。

※未就学児童のご入場はお断りいたします。※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

今年はストリングスの魅力に迫る！そして「モルダウ」「ボレロ」も！コバケン情熱の夏！

小林研一郎の「夏休み・名曲招待席」

世界を舞台にエネルギッシュな活動を続けるマエストロ＝コバケンこと小林研一郎さん。海外ではハンガリー国立フィル桂冠指揮者、国内では日本フィルで桂冠名誉指揮者などを務められ、国内外で多忙なマエストロですが、一期一会を大切にしながら、音楽に打ち込まれる姿に、我々はいつとも心を奪われます。今年も夏の定番「夏休み・名曲招待席」で、コバケンさんのパワフルな演奏&お話が期待できるプログラムが決まりました！

今年はフランスを代表する作曲家ドビュッシーのメモリアル・イヤー（没後100年）！コンサートはフランスのオペレッタ王＝オッフエンバックの「天国と地獄」序曲で幕を開け、ビゼーの「カルメン」組曲、マスネの「タイスの瞑想曲」、そしてラヴェルの「ボレロ」まで。フランスを代表する作曲家たちのお馴染みのメロディが目白押しの豪華プログラムです。マエストロで聴きたい「モルダウ」も、もちろん登場します！ピアニストにはマエストロのご息女、小林亜矢乃さんをお迎えしてドビュッシーの美しく切ない「月の光」と、ラフマニノフの傑作ピアノ協奏曲第2番より第1楽章が輝きとともに奏でられます。抒情溢れるピアノの音色と気迫溢れる力強いタクト、阿吽の呼吸で挑む華麗なコンチェルトにご期待ください。マエストロが渾身の思いで贈る名曲の数々は、聴き逃すと後悔すること間違いなし！ご期待ください!!!

小林 研一郎 (指揮) Ken-ichiro Kobayashi, Conductor

東京藝術大学作曲科および指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞受賞。世界中の数々の音楽祭出演や欧州のオーケストラを多数指揮。ハンガリー国立交響楽団音楽総監督、日本フィルハーモニー音楽監督、アーネム・フィルハーモニー常任指揮者など国内外のオーケストラのポジションを歴任。ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、民間人最高位の“星付中十字勲章”、ハンガリー文化大使の称号が授与されている。2011年文化庁長官表彰を受ける。2013年秋の叙勲で旭日中章が授与された。1999年には管弦楽曲「パッサカリア」を作曲。同年オランダで初演され大好評を博した。2002年にはプラハの春音楽祭オープニングコンサートを東洋人として初めて振るなど、最も活躍し注目されている指揮者。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルおよび名古屋フィルの桂冠指揮者、読売日響の特別客演指揮者、九響の名誉客演指揮者、東京文化会館音楽監督、長野県芸術監督団音楽監督、東京藝術大学、東京音楽大学およびリスト音楽院名誉教授などを務める。

オフィシャル・ホームページ <http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>



小林 亜矢乃 (ピアノ) Ayano Kobayashi, Piano

東京音楽大学、ケルン音楽院を卒業。

日本音楽コンクール入選、イタリアAMAカラブリア国際ピアノコンクール第二位、エンニオ・ポリーノ国際ピアノコンクール第三位他、多数の国際コンクールにて上位入賞。ハンガリー国立フィル、チェコ・フィル等との海外での共演に加え、日本フィル、大阪フィル、名古屋フィルなど数々の国内オーケストラと共演。海外音楽祭やドイツ、日本でも各地でリサイタルを行い好評を博すなど、幅広く国内外で活躍している。NHK・FM、BS朝日、MRT（ハンガリー国営放送）、WDR（西ドイツ放送）に出演。類稀な深みのある音楽で、聴衆を魅了する音楽家として、今後の活躍が期待されている。



関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。2003年NPO法人化、2014年認定NPO法人化。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは08年より首席客演指揮者を務め、11年より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は00年より正指揮者を務め、07年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は01年より常任指揮者を務め、11年桂冠名誉指揮者に就任。『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆へ勇気と感動を与える活動を展開。地域密着の重視など、明確なビジョンで挑戦を続ける個性派楽団として好評を博している。14年10月よりスタートしたBSジャパンの音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」（4月より、毎週土曜日23時半～）に藤岡幸夫と共に出演中。15年5月から6月にかけては、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー（合計5公演）を開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>



応援したい人がいるって
しあわせなことだと思います。

あなたが声援を送っている人は誰ですか？

挑戦する人を応援しよう。

応援する人を応援しよう。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

www.ms-ins.com